

目標達成計画

作成日: 令和 4年 5月 30日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	23	○思いや意向の把握 個々の希望は聞いて把握しており、コミュニケーションの取り方も工夫しているが、その時その時の思いや意向の把握はしているが、経過したことは、直ぐに記録が確認できる状態ではない。	その時その時の思いや意向の把握は継続し、タブレットに入力し全員の把握に努めるとともに、時間経過してもタブレットにより確認できるようにする。	タブレット導入したため、確実に入力し、確認して把握する。	1ヶ月
2	26	介護計画との実践がわかりづらい。	タブレット端末を利用し、介護計画の確認と、実践状況がわかりやすく連動できるようにする。	タブレット端末に計画書を取り込み、計画書の実践状況をタブレットに記載し、連動できるように改善し、計画の実践が見てわかるようにする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月